令和6年度の研究主題が決定

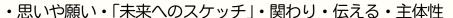
令和6年度の研究が始まりました。4月下旬に行われた全体研究会では、研究のゴールと児童生徒の目指す姿について各学年からの様々な意見が出され、それらを基に研究主題が決定しました。研究主題は【学びたい気持ちを高め、夢中になって取り組む姿を目指す授業づくりーキャリア・パスポート「未来へのスケッチ」の活用を通して一】(1年次/2年計画)です。令和5年度の研究の成果を生かしつつ、キャリア・パスポート「未来へのスケッチ」を授業づくりに生かしたい、児童生徒の思いや願いを大切にした授業づくりをしたい、子どもと一緒に授業を作りあげていきたいと考えます。

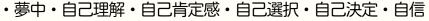
全体研のジャムボードから

学部·学年	「思いや願い」を大切にした実践を通して児童生徒の目指す姿とは
小1・2	好きなことを増やす 好きを伝える
小3・4	相手を意識して学び合う 主体性 またやってみたい
小5	自分から向かう 自分で選ぶ 伝える 認め合う 補い合う
小6	友達同士で助け合い、受け入れる
中!	できるようになったことの積み重ね 自信をもち挑戦 認め合う
中2	未来のためには今の生活の充実が大切 夢中に取り組む 自信をもって取り組む
中3	できたことを実感 友達同士でやりとり 成功経験の積み重ね
高丨	自分の思いや願いに気付く
高2	自己理解 集団の中の自分となりたい自分
高3	自己決定 自己評価と他者評価



キーワード















<令和6年度研究主題>

学びたい気持ちを高め、夢中になって取り組む姿を目指す授業づくり ーキャリア・パスポート「未来へのスケッチ」の活用を通して一

(1年次/2年計画)

主な研究の内容と方法

- ① 児童生徒の学びたい気持ちが高まるような題材設定や単元の工夫
- ② 「未来へのスケッチ」の活用と、児童生徒の学びたい気持ちを大切にした実践
- ③ 保護者と連携して取り組むための仕組みづくり
- ④ 「未来へのスケッチ」作成から教育資料作成までのシステムの構築





